

地域新電力事業を通じたゼロカーボン推進に係る連携協定の締結について

福島県双葉郡大熊町（町長：吉田淳）と株式会社エイブル（代表取締役：佐藤順英 本社：福島県双葉郡大熊町）は、「大熊町地域新電力会社の共同設立に関する協定」及び「大熊町ゼロカーボン推進による復興まちづくりに関する連携協定」を締結し、地域新電力会社の設立に向けて検討を開始しました。

1. 目的・背景

- ・町では、本年2月策定の「大熊町ゼロカーボンビジョン」において、2040年のCO2実質ゼロ達成の目標を掲げ、ゼロカーボンを通じた復興を進めているところです。
- ・ゼロカーボン推進に当たっては、中心的な役割を担う事業体が不可欠となることから、町において公募を実施し、株式会社エイブルが町と共同して地域新電力事業を行う事業パートナーに選定されました。
- ・今回設立準備を開始する地域新電力は、地域の再生可能エネルギーの地産地消を達成するため、小売事業に留まらない総合的な地域エネルギー会社として事業を展開し、地域の復興を牽引していく役割を担います。

2. 地域新電力 事業構想



3. 事業実施体制 (案)



4. 担当

大熊町 : ゼロカーボン推進課 課長 柳田、担当 斉藤・森 0240-23-7597
株式会社エイブル : 再生可能エネルギー部 部長 渡邊 0240-25-8996

○株式会社エイブル 会社概要

代表取締役 佐藤順英

創立 1991年

所在地本社 福島県双葉郡大熊町大字夫沢字中央台 551-6

※震災に伴い本社機能は広野事業所に移転中

事業領域

- ・プラント設計・メンテナンス (遠隔操作ロボットによる廃炉関連事業等)
- ・再生可能エネルギー事業 (木質バイオマス 112MW 等)